株式会社アクリート（証券コード：4395）

2026年12月期 第2四半期 決算補足説明資料

2026年11月13日

INDEX

1 エグゼクティブ・サマリー（2Qハイライト）

2 2026年12月期 中間期 連結業績

3 セグメント別業績とトピックス
①コミュニケーション事業　②ソリューション事業　③投資・インキュベーション事業

4 通期業績予想に対する進捗・財政状態

5 下期の重点施策

6 Appendix

Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

エグゼクティブ・サマリー（2Qハイライト）

中間期売上高は上場来最高の4,243百万円、営業利益は+62.7%の376百万円と大幅増益を達成

売上高
4,243百万円
前年同期比 +15.5%｜過去最高

営業利益
376百万円
前年同期比 +62.7%

営業利益率
8.9%
前年同期比 +2.6pt

親会社株主に帰属する中間純利益
201百万円
前年同期比 +63.0%

増益の2本柱と四半期モメンタム

国内SMSの好調

認証・通知用途の拡大で国内SMS 配信通数+27.1%（2Q単独）。高粗利な収益基盤をさらに強化

GPUサーバー関連事業の立上

大型売上が立ち上がり、ソリューション事業はセグメント利益63百万円の黒字に転換（前年同期は75百万円の損失）

四半期モメンタム

2Q会計期間の営業利益は294百万円（前年2Qの123百万円から+139.0%）。1Qの先行コストを吸収し利益創出が加速

当中間期の主な事業進捗

- **3月** 日本直販株式会社へ出資。GPUサーバー販売の協業を開始
- **3月** アクリート、FEAI-JP、ゲットワークス、GXテクノロジーの4社で業務提携
- **4月** スカパーＪＳＡＴと衛星通信へのPQC導入に向けた実証実験のMOUを締結。海外展開に向けた出資契約を締結
- **5月** CustIntCo Japan株式会社（出資比率51%）の設立を決定

Accrete Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

2026年12月期 中間期 連結業績ハイライト

全段階利益で大幅増益。営業利益率は8.9%へ、2.6ptの改善を実現

（単位：百万円）	2025年12月期 中間期	2026年12月期 中間期	増減額	前年同期比
売上高	3,672	**4,243**	+571	**+15.5%**
売上総利益	956	**1,379**	+422	**+44.2%**
営業利益	231	**376**	+145	**+62.7%**
営業利益率	6.3%	**8.9%**	—	**+2.6pt**
経常利益	235	**364**	+128	**+54.5%**
親会社株主に帰属する中間純利益	123	**201**	+77	**+63.0%**
1株当たり中間純利益（円）	19.97	**26.80**	+6.83	**+34.2%**

- **売上高：**2018年7月の上場以来、中間期として過去最高の4,243百万円（+15.5%）。国内SMSの伸長とGPUサーバー関連の大型売上が寄与
- **営業利益：**売上総利益が+422百万円（+44.2%）と大きく伸び、販管費の増加（+277百万円）を吸収。+62.7%の376百万円を達成
- **収益性：**売上総利益率は26.0%から32.5%へ、営業利益率は6.3%から8.9%へ改善。高粗利な国内SMSとソリューション事業が収益構造を引き上げ

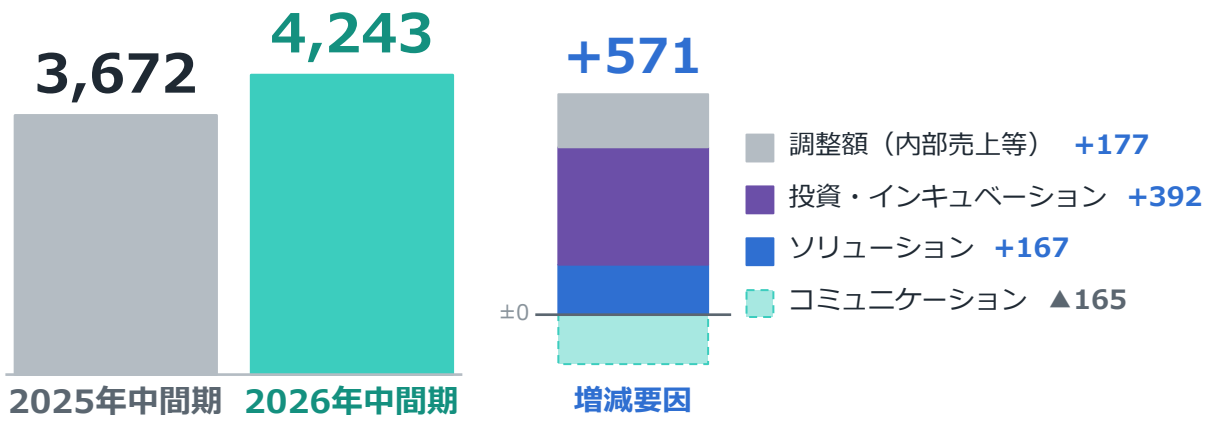
※増減額は千円単位から算出しているため、表中の数値の差と一致しない場合があります。

Accrete Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

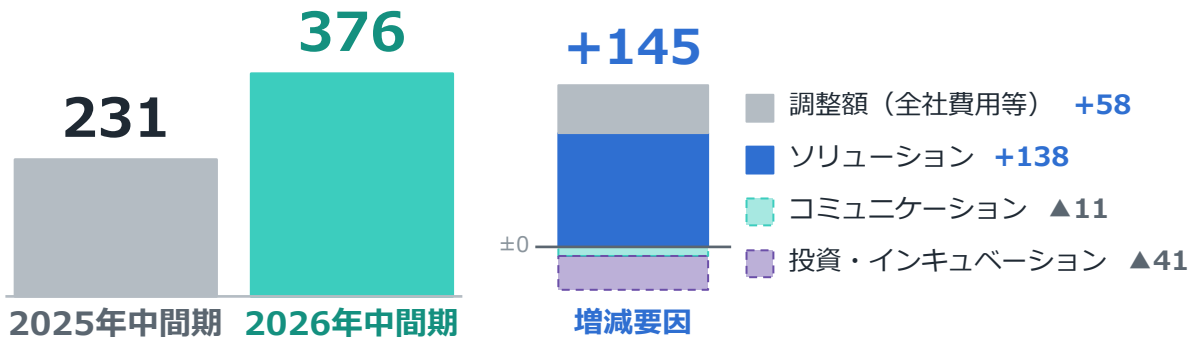
連結売上高・営業利益の増減要因分析

GPUサーバー関連の立上と全社費用の効率化で、営業利益は+145百万円の大幅増益

売上高の増減要因（単位：百万円）



営業利益の増減要因（単位：百万円）



売上高 3,672 ⇒ 4,243百万円（+571）

- **コミュニケーション ▲165：**国内SMSは好調に推移。
  海外SMSの減収でセグメントは△5.0%
- **ソリューション +167：**GPUサーバー関連の大型売上が立上
  （前年同期9百万円→176百万円）
- **投資・インキュベーション +392：**フォーグローブの
  通期寄与（2025年7月子会社化）および内部取引の増加
- **調整額 +177：**セグメント間取引の消去等による調整

営業利益 231 ⇒ 376百万円（+145）

- **ソリューション +138：**▲75から63へ黒字転換。増益の
  最大要因
- **調整額 +58：**全社費用の効率化等（調整額 ▲308→▲249）
- **コミュニケーション ▲11：**570→559（△1.9%）。
  高粗利な国内SMSの伸長により本体ベースの利益は増加し、海外SMS
  減収の利益影響も限定的であったものの、子会社の減益が影響
- **投資・インキュベーション ▲41：**1Qの先行コストとのれん償却60

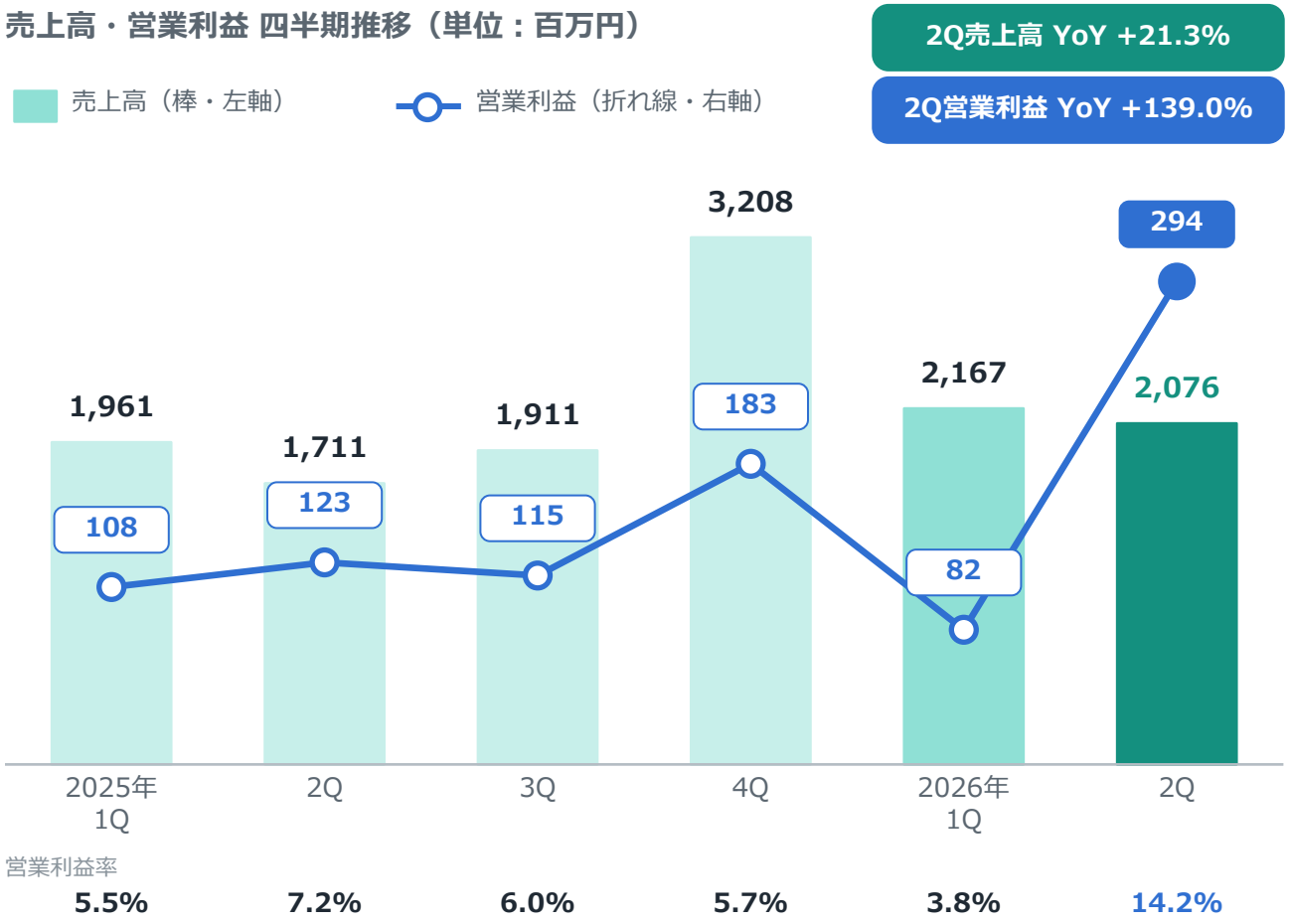
※売上高の増減要因はセグメント売上高（セグメント間の内部売上高を含む）ベース、営業利益はセグメント利益ベース。端数処理の関係で合計が一致しない場合があります。

Accrete Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

連結売上高・営業利益 四半期推移

1Qの先行コストを吸収し、2Qの営業利益は294百万円（前年同期比+139.0%）へ加速

売上高・営業利益 四半期推移（単位：百万円）



※第1四半期に計上した一部売上等について会計処理の遡及修正を行ったため、四半期推移グラフは中間期累計の数値をベースに記載しています。

（単位：百万円）	2026年1Q（1～3月）	2026年2Q（4～6月）	中間期累計
売上高	2,167	2,076	4,243
営業利益	82	**294**	376
税金等調整前四半期純利益	82	**270**	352
営業利益率	3.8%	**14.2%**	8.9%

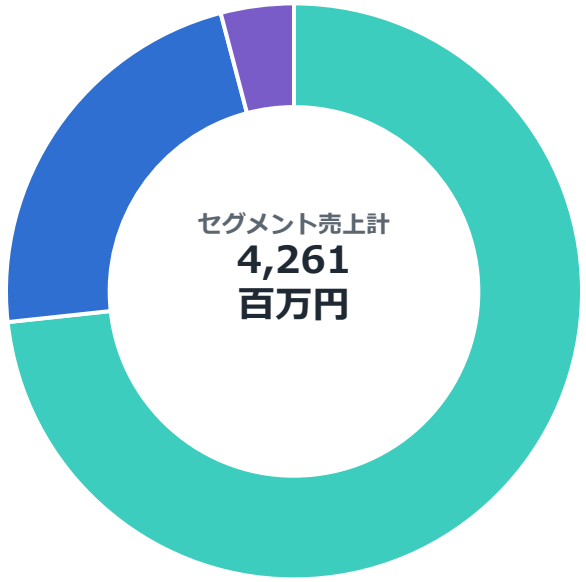
- **2Q売上高：**2,076百万円。前年同期（1,711百万円）比+21.3%と二桁成長
- **2Q営業利益：**294百万円。前年同期（123百万円）比+139.0%、1Q（82百万円）比+258.5%。営業利益率14.2%
- **モメンタム：**1Qは子会社立上げに伴う一時的な先行コストが発生。2Qに入り収益化が本格化し、利益創出が大きく加速

Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

セグメント別業績概況

コミュニケーション事業が収益の柱として安定。ソリューション事業は利益率36.0%の高収益セグメントとして立上

売上構成比（セグメント売上ベース）



コミュニケーション事業	73.3%
投資・インキュベーション事業	22.6%
ソリューション事業	4.1%

（単位：百万円）	売上高	セグメント利益	利益率	前年同期比 売上／利益
コミュニケーション事業	3,123	559	17.9%	△5.0%／△1.9%
ソリューション事業	176	**63**	**36.0%**	**+167百万円／黒字転換**
投資・インキュベーション事業	961	3	0.3%	+68.7%／△92.8%
調整額（全社費用・ セグメント間取引）	△17	△249	—	利益 △308→△249
連結合計	**4,243**	**376**	**8.9%**	**+15.5%／+62.7%**

コミュニケーション事業

売上高3,123百万円（△5.0%）、セグメント利益559百万円（△1.9%）。薄利な海外SMSの減収による利益影響は限定的であり、高収益な国内SMSの伸長により利益率17.9%を維持

ソリューション事業

外部借入を活用してGPUサーバーの調達・運用体制を拡充し、大型売上が立上。利益率36.0%の高収益セグメントとして貢献

投資・インキュベーション事業

フォーグローブの売上寄与等で売上高961百万円（+68.7%）。全社売上の約23%を占める規模に拡大

Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

①コミュニケーション事業 中間期業績とトピックス

社会的通信インフラとして底堅く、セグメント利益559百万円でグループの収益を下支え

売上高

3,123百万円

前年同期比 △5.0%

セグメント利益

559百万円

前年同期比 △1.9%｜利益率 17.9%

国内SMS 配信通数 YoY（2Q単独）

+27.1%

前四半期比 +7.6%

当中間期の成果

- **収益構造の転換と底堅い収益性：**売上高3,123百万円（△5.0%）、セグメント利益559百万円（△1.9%）。薄利な海外SMSの比率引き下げ（中計方針）に伴う利益影響は限定的であり、高収益な国内SMSの伸長が利益を牽引
- **国内A2P-SMSのオーガニック成長：**公的機関・金融機関の二要素認証・重要通知の拡大で、国内SMS配信通数+27.1%（2Q単独）と二桁成長が加速
- **次世代規格「RCS」の共同推進：**2026年4月、KDDIと共同で＋メッセージ・RCSの活用セミナーを開催
- **テクノミックス：**学校・自治体向け「安心メール」を安定提供。2026年5月、国立磐梯青少年交流の家で「スクーミー」の実証実験を実施

今後の成長機会

- **マルチチャネル拡張：**SMSからRCS・LINE連携へ。画像・動画・ボタン付きのリッチメッセージ等の高付加価値CRMへ。顧客単価（ARPU）を引き上げ
- **社会インフラとしてのシェア拡大：**セキュリティ基準の厳格化を追い風に、到達率99%の国内キャリア直接接続網を生かして新規大口案件を獲得

Accrete Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

①コミュニケーション事業 SMS配信通数の動向

国内SMSの2Q配信通数は前年同期比+27.1%・前四半期比+7.6%と成長が加速。海外は減少ペースが鈍化

国内SMS 配信通数推移（単位：百万通）



海外SMS 配信通数推移（単位：百万通）



SMS 配信通数の増減率（2Q単独）

区分	配信通数 前年同期比（YoY）	配信通数 前四半期比（QoQ）
国内SMS	**+27.1%**	**+7.6%**
海外SMS	△44.2%	△6.6%

※国内SMS・海外SMSの売上金額は非開示としています。

- **国内SMSの成長加速：**「マーケティング／重要なお知らせ」の連絡・通知用途を中心に需要が拡大。2Q単独の配信通数は前年同期比+27.1%、前四半期比+7.6%と成長が加速
- **海外SMSの動向と利益影響の限定性：**金融サービス等における パスキー等他認証手段への移行により減少が続いたものの、2Q単独は前四半期比△6.6%と1Q（△26.9%）から減少ペースが鈍化。もともと薄利な収益構造であり中計方針に沿って売上比率を引き下げているため、利益面への影響は限定的

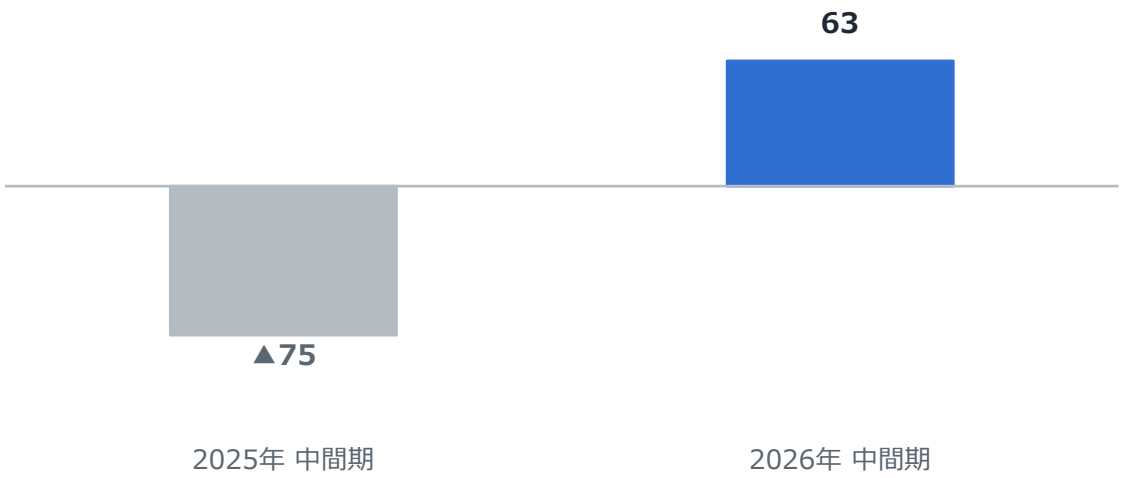
Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

②ソリューション事業｜GPUサーバー関連事業の立上と黒字化

GPUサーバー関連の大型売上が立上。セグメント利益63百万円で黒字転換し、第2の収益の柱へ

売上高	セグメント利益	利益率
176百万円	**63**百万円	**36.0**%
前年同期 9	前年同期 ▲75	

セグメント損益の推移（中間期累計、単位：百万円）



※第1四半期に計上した一部売上等について会計処理の遡及修正を行ったため、
四半期推移グラフは中間期累計の数値をベースに記載しています。

当中間期の成果と期末後の進捗

- **GPU関連売上の立上と黒字化：**生成AIの普及で計算資源の需要が急増。売上高176百万円、セグメント利益63百万円で、1Qの損失32百万円から黒字転換
- **日本直販株式会社への出資・協業：**2026年3月に出資を決定し契約を締結。老舗通販大手の法人・顧客基盤へのGPUサーバー販売の協業を加速
- **AIインフラの共同構築：**2026年3月、アクリート、FEAI-JP、ゲットワークス、GXテクノロジーの4社で業務提携。持続可能なクラウド・コンテナ型データセンター基盤の構築を開始
- **機動的な調達・資金体制：**2026年4月、みずほ銀行から20億円を借入（期末後の7月にさらに10億円を追加借入）。先端GPUサーバー・コンテナ型データセンター設備の調達・運用体制を整備
- **期末後の大型投資：**期末後の7月に、約30億円規模となるコンテナ型データセンター設備およびGPUサーバーを追加取得（支払完了）。AIインフラのホスティング体制を圧倒的なスピードで拡充

今後の成長機会

フロー型 機器販売 → ストック型 計算リソース提供 → 高収益な第2の柱へ

最新鋭GPUサーバーを取得し、ホスティング・クラウド型計算資源の継続提供（リカーリング収益）へ移行。オンプレミス・研究機関・データセンター事業者の需要を獲得

Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

②ソリューション事業｜耐量子暗号（PQC）の国内独占販売体制

FEAI-JPを基盤に、米国政府・国防レベルのPQCを国内で独占販売。重要インフラの暗号移行需要を先取り

2026年3月　4社業務提携

アクリート・FEAI-JP・ゲットワークス・GXテクノロジー

2026年4月　スカパーＪＳＡＴとMOU締結

FEAIシンガポールへの出資契約も締結

当中間期の成果

- **次世代インフラの4社業務提携：**2026年3月、持続可能なデータセンター基盤とAI・耐量子セキュリティインフラの共同構築を推進
- **スカパーＪＳＡＴと衛星通信PQCの実証：**2026年4月、アジア最大の衛星通信事業者であるスカパーＪＳＡＴ、米国FEAI社と覚書（MOU）を締結。衛星回線サービスへの耐量子暗号導入に向けた共同検証を開始

今後の成長機会

- **重要インフラの暗号移行需要を先取り：**防衛・通信・電力・金融で既存暗号からPQCへの刷新需要が拡大。技術的優位性と参入障壁を生かして先行受注を獲得
- **高付加価値なライセンス収益：**通信衛星やクラウド基盤への組み込みで、長期安定かつ高利益率なソフトウェアライセンス・保守運用収益を確立
- **外部環境の追い風：**米国NISTによるPQCの標準化、CNSA 2.0によるPQC移行の義務化が進展

用語解説

耐量子暗号（PQC）：将来の量子コンピュータでも解読できない次世代の暗号技術。米国国立標準技術研究所（NIST）等が国際標準化

Q-Day：量子コンピュータの性能向上により、現在使われている暗号（RSA暗号等）が解読可能となる転換点

CNSA 2.0：米国国家安全保障局（NSA）が定めた、国家安全保障・重要インフラでPQCへの移行を義務づける暗号調達基準

Accrete
Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

②ソリューション事業｜AIソリューションの新規アライアンスと合弁

CustIntCo Japanの設立決定とFEAIシンガポールへの出資で、AI解析とセキュリティの事業基盤をグローバルに拡張

株式会社アクリート

Forward Edge-AI Japan（FEAI-JP）

持分60%｜2025年11月 設立

PQC・AIセキュリティの
国内独占販売

Forward Edge-AI Singapore

2026年4月 出資契約締結

海外でのFEAI製品展開・
セキュリティ連携

CustIntCo Japan（CC-JP）

出資比率51%｜2026年5月 設立決定

AI音声・顔画像解析の国内商用化

当中間期の成果

- **AI音声解析技術の実証実験：**2026年3月、キューブシステムと
アバター対話×音声解析のメンタルヘルスチェックPoCを実施。健康経営領域等に
向けたAI活用ソリューションの検証を推進
- **海外拠点への出資：**2026年4月、FEAI Singaporeへの出資契約を締結。日系企業の
海外展開支援および現地インフラ向けセキュリティ展開の共同推進体制を確立
- **CustIntCo Japan株式会社（CC-JP）の設立決定：**2026年5月、
シンガポールCustIntCo Pte Ltdとの合弁会社（当社出資比率51%）の設立を決定。
ヘルスケア・生体認証AI領域で、AI音声・顔画像解析製品の国内独占商用化を目指す

今後の成長機会

- **健康経営・人的資本開示市場の獲得：**ストレスチェック義務化の
拡大や法改正を背景に、物流・運送、介護、コールセンター等の
現場へAPI連携で展開。月額課金・OEM収益を拡大
- **生体認証×耐量子暗号の次世代本人確認：**CC-JPの高度な
音声照合技術とFEAI-JPの暗号技術を組み合わせ、なりすましに
強い次世代の認証基盤を確立

Accrete Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

③投資・インキュベーション事業 中間期業績とトピックス

売上高は961百万円（前年同期比+68.7%）と全社の約23%を担う規模へ拡大。2Qは黒字へ反転

売上高

961百万円

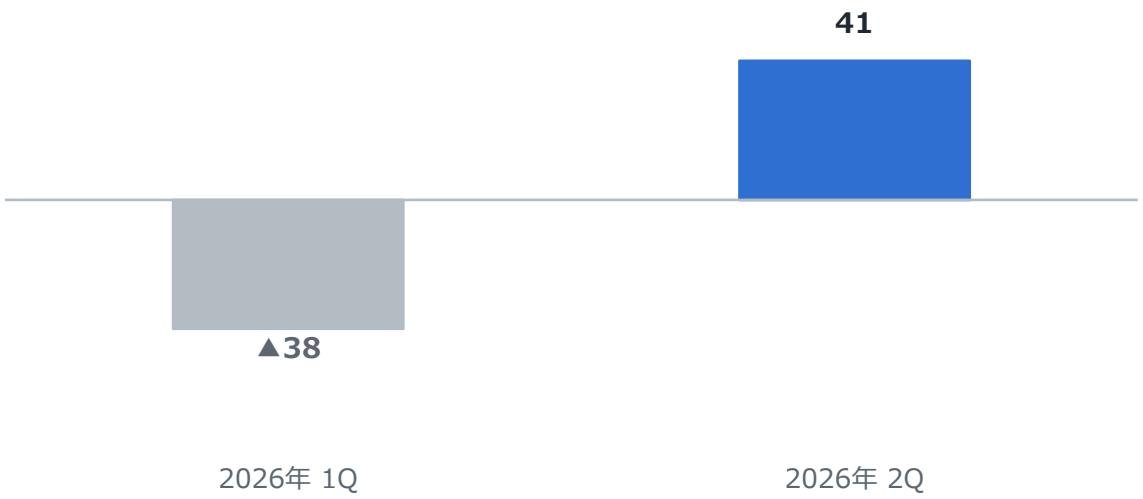
前年同期比 +68.7%

セグメント利益

3百万円

前年同期 44百万円

四半期別セグメント損益（単位：百万円）



※2Qは中間期累計（3百万円）と1Q（▲38百万円）の差額

業績とトピックス

- **売上規模の拡大：**フォーグローブの通期寄与等で売上高961百万円（前年同期比+68.7%）。全社売上の約23%を占める規模に
- **利益面：**売上原価602百万円、のれん償却60百万円を含む販管費により、セグメント利益は3百万円。1Qの先行コスト（フォーグローブの体制強化）を経て、2Qは41百万円の黒字に反転
- **日本直販：**出資先の日本直販と、GPUサーバー・各種マーケティングツールのクロスセル協業を開始
- **ズノー：**2026年4月、入札情報サービス「入札王」が「デジタル化・AI導入補助金2026」の対象ツールに採択。行政・自治体案件へ参入する中小企業の需要を取り込み
- **フォーグローブ：**2026年5月、統合型マーケティングプラットフォーム「UZ APPS」がLINEヤフーの新機能「LINE タッチ」に対応

Accrete Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

通期業績予想に対する進捗・財政状態

営業利益の通期予想に対する進捗率は57.4%。GPU事業への成長投資で総資産は9,492百万円に拡大

通期業績予想に対する進捗（予想は期初公表から変更なし）

売上高

4,243 ／ 通期予想 9,590百万円（前期比 +9.1%）



44.3%

営業利益

376 ／ 通期予想 656百万円（前期比 +23.9%）



57.4%

経常利益

364 ／ 通期予想 636百万円（前期比 +20.9%）



57.3%

親会社株主に帰属する当期純利益

201 ／ 通期予想 420百万円（前期比 +36.5%）



47.9%

破線＝50%

中間配当 1株当たり5円（支払開始 2026年9月25日）／期末配当予想 5円

貸借対照表の要約（単位：百万円）

	前期末	当中間期末	増減	主な要因
総資産	7,093	9,492	+2,399	リース用資産の取得・運転資金等
現金及び預金	1,317	2,599	+1,282	借入による調達
流動資産（預け金等）	1	357	+355	事業取引に伴う預け金の増加
有形固定資産	32	1,030	+998	リース用資産（DC設備等）の取得
投資有価証券	371	537	+165	日本直販等への出資
短期借入金	609	2,800	+2,190	みずほ銀行からの借入
純資産	4,086	4,355	+268	中間純利益の計上
自己資本比率	48.5%	38.8%	△9.7pt	総資産の拡大

- **資金調達：**みずほ銀行から2026年4月に20億円を借入し、期末後の7月にさらに10億円を追加借入。機動的なGPU調達体制を確保
- **キャッシュ・フロー：**営業CF +376百万円、投資CF △1,262百万円（リース用資産の取得 △1,000、出資 △165）、財務CF +2,162百万円。期末現金残高2,599百万円

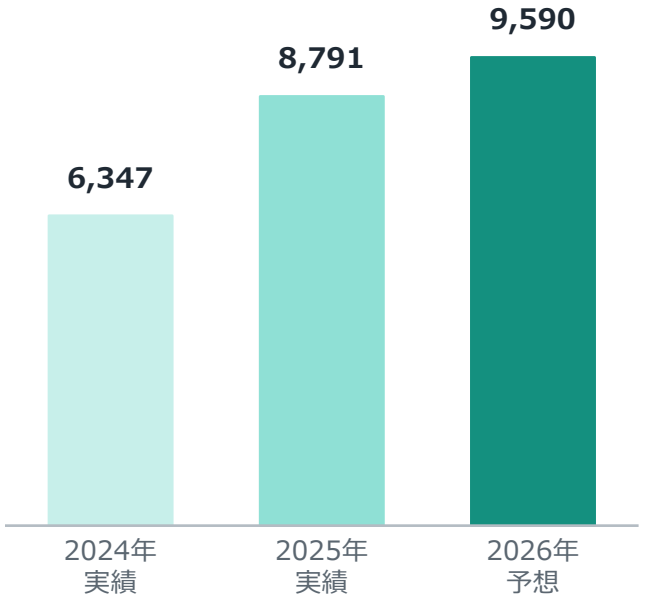
Accrete Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

下期の重点施策（中期経営計画［2025–2027］の進捗）

国内SMSの安定成長と、AI・GPU・PQCの収益化を両輪に、通期営業利益656百万円の達成を目指す

	上期の成果	下期の重点施策
コミュニケーション事業	国内SMS 配信通数+27.1%（2Q単独）。利益率17.9%	**RCS・LINE連携でARPU向上。到達率99%の直接接続網で大口案件を獲得**
ソリューション事業	GPU関連の立上で黒字転換（利益63百万円）。CC-JPの設立決定	**自社保有GPUサーバーによるホスティング・クラウド型計算資源でストック収益へ。スカパーＪＳＡＴ実証を起点にPQCの先行受注。AI解析のAPI／OEM展開**
投資・インキュベーション事業	売上961百万円（+68.7%）。2Qは黒字に反転	**約2万社の顧客基盤へUZ APPS・統合CRMをクロスセル。入札王の補助金需要を取り込み**

【連結】売上高の実績・計画
（単位：百万円）

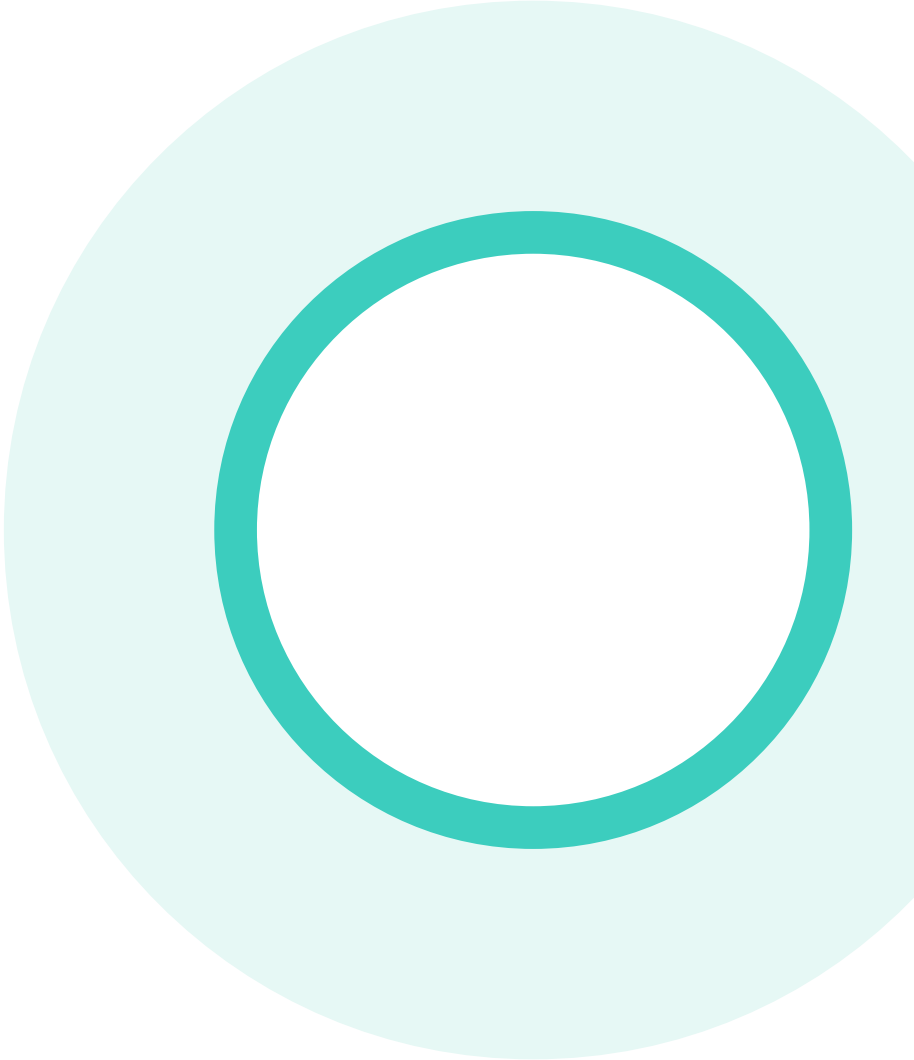


中期経営計画では、ソリューション事業の売上構成比35%（3年後）を目標

「3つのセグメントの確立と構造改革期（2025～2027年）」の2年目。上期で営業利益進捗率57.4%を確保し、下期はストック型収益の立上で中計最終年度への成長基盤を固める

Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

Appendix



Accrete

会社概要

会社名	株式会社アクリート
設立	2014年5月
所在地	東京都千代田区神田小川町3-28-5 axle御茶ノ水3階301
事業内容	A2P-SMS配信サービス事業
資本金	771,473千円（2026年6月30日現在）
従業員数	68名（2026年11月3日現在、 常勤・非常勤役員、パート・嘱託・派遣等含む）
許認可・加盟団体	電気通信事業 A-18-8646 迷惑メール対策推進協議会 フィッシング対策協議会 JPAAWG（Japan Anti-Abuse Working Group） GSMA（GSM Association）

役員構成

代表取締役社長	株本 幸二
取締役副社長	田中 優成
取締役	高瀬 真尚、山本 敏晴、 飯島 敬生、畑野 裕亮
社外取締役 （監査等委員）	諫山 弘高、平尾 潤一、 佐藤 公亮

Accrete
Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

沿革

2011年

6月 インディゴ株式会社がLINEに日本で初めての
SMSによる個人認証サービスを提供

2014年

5月 インディゴ株式会社から会社分割、
株式会社アクリートを設立

2015年

3月 コミュニケーション手段として双方向SMS
サービスを開始

2018年

7月 東証マザーズ市場（現・グロース市場）に上場

2019年

2月 SMSコネクト グローバルサービス開始

2020年

8月 東京都千代田区神田小川町「axle御茶ノ水」へ本社移転

9月 「＋メッセージ」公式アカウントサービス
「Accrete IR Express」を開始

2021年

3月 総合行政専用ネットワークLGWANでのSMS送信を
可能とする「SMSコネクト for LGWAN」の提供を開始

8月 Digital Platformer株式会社への出資

9月 メール配信サービス会社「株式会社テクノミックス」
子会社化

10月 国際網を使用するSMS配信サービス会社
「株式会社Ｘｏｘｚｏ」子会社化

2022年

4月 ベトナムのSMS配信サービス会社「VietGuys
J.S.C.」子会社化

8月 中期経営計画（2023～2025）を発表

10月 株式会社stepdays社への出資

2023年

11月 電子関連機器の専門商社「シンデン・ハイテックス
株式会社」と業務提携

2024年

1月 行動変容生成AI「NudgeMaker® for SMS」
販売開始

7月 「中期経営計画の修正に関するお知らせ」発表
分散型IDの発行サービス「SMS-OTP for DID」
提供開始

8月 Techown Information Technology Co.,
Ltd.との業務提携
株式会社ズノー・メディアソリューションの株式の取得
（子会社化）

11月 株式会社スクーミーとの資本業務提携及び
総販売代理店契約締結

12月 株式会社Xoxzoの株式譲渡契約締結

2025年

1月 株式会社ズノーの株式交付（簡易株式交付）による
子会社化

2月 中期経営計画［2025-2027］策定

4月 ダークウェブ診断サービスを提供開始

5月 従業員持株会および役員持株会設立のお知らせ

2025年（続き）

7月 フォーグローブ株式会社の株式交付
（簡易株式交付）による子会社化
「SMSコネクト for LINE」を提供開始

8月 Forward Edge-AI, Inc.との資本業務提携（出資）に
向けた基本合意に関するお知らせ

9月 CustIntCo Pte Ltdとの資本業務提携に向けた
基本合意に関するお知らせ
Digital Platformer株式会社と販売基本契約を締結

10月 Forward Edge-AI, Inc.との合弁会社設立に関する
合弁契約締結のお知らせ
VisionTech Pte Ltdとの戦略的提携に関するお知らせ

11月 Forward Edge-AI Japan株式会社の設立

12月 Forward Edge-AI, Inc.との合弁会社設立および
出資払込完了

2026年

3月 アクリート、Forward Edge-AI Japan、
ゲットワークス、GXテクノロジーが業務提携契約を締結
日本直販株式会社へ出資

4月 Forward Edge-AI Singapore Pte. Ltd.への
出資契約を締結

5月 CustIntCo Japan株式会社の設立を決定

6月 コンテナ型データセンター事業の開始および関連資産の
取得を決定

Accrete Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

ビジネスモデルの変遷と沿革

SMS単一事業から、CPaaSとAI・次世代セキュリティを中核とするソリューション・カンパニーへ

Phase 1

事業創出～創業・急成長期
（2011年～2022年）

国内法人向けSMS市場の創出と、単一事業での
安定した収益基盤構築

- 2011年6月：前身のインディゴがLINEに
  日本初のSMS個人認証サービスを提供
- 2014年5月：会社分割により
  株式会社アクリート設立
- 2015年3月：双方向SMSサービスを開始
- 2018年7月：東証マザーズ（現グロース）上場
- 2019年2月：「SMSコネクト」
  グローバルサービス開始

Phase 2

連結グループ化・領域拡大期
（2021年～2024年）

積極的なM&Aにより、SMS事業以外へ事業拡大

- 2021年9月：テクノミックスを子会社化
- 2022年4月：VietGuys JSCを子会社化
- 2024年8月：ズノー・
  メディアソリューションを子会社化
- 2024年11月：スクーミーと
  資本業務提携・総販売代理店契約

Phase 3

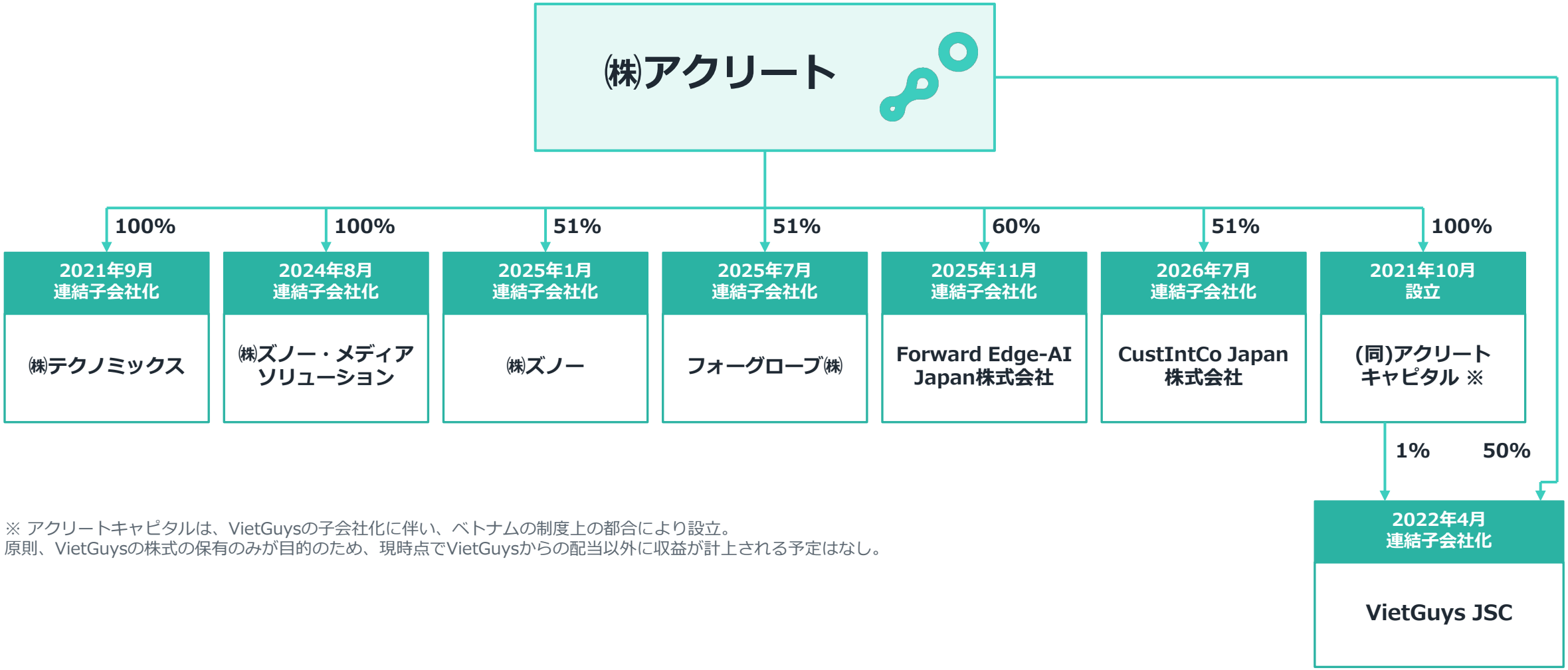
3つのセグメントの確立と構造改革期
（2025年～2027年）

3セグメント体制へ移行し、
持続的成長モデルを確立

- 2025年1月：ズノーを子会社化
- 2025年7月：フォーグローブを子会社化、
  「SMSコネクト for LINE」提供開始
- 2025年11月：FEAI-JP設立
- 2026年3月：日本直販へ出資
- 2026年4月：FEAIシンガポールへの出資契約
- 2026年5月：CustIntCo Japanの設立決定
- 2026年7月：CustIntCo Japan株式会社を
  設立（連結子会社化）

Accrete
Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

グループ構成



※ アクリートキャピタルは、VietGuysの子会社化に伴い、ベトナムの制度上の都合により設立。
原則、VietGuysの株式の保有のみが目的のため、現時点でVietGuysからの配当以外に収益が計上される予定はなし。

Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

グループ会社概要

株式会社アクリート

東証グロース上場
（証券コード 4395）

2003年からSMS配信サービスを提供する
日本における法人向けSMS配信のパイオニア。
国内最大級のSMS配信規模
（年間配信数10億通）の実績があり、自社で
保有する大規模配信プラットフォームは
ドコモ、au、ソフトバンク、楽天モバイル等の
国内主要キャリアと直接接続。高品質で
高セキュリティなSMS配信を提供。

Forward Edge-AI Japan 株式会社

国家・公共の安全を支える先端AI技術を
開発している米国のForward Edge-AI,
Inc.と東証グロース上場企業である
株式会社アクリートの合弁会社。量子耐性暗号
（PQC）をはじめ、Deepfake検出や
化学物質検知などの
AIセキュリティソリューションを通じ、
防衛・金融・医療・重要インフラ分野の日本での
展開を進めている。

フォーグローブ株式会社

AI・CRM・LINEミニアプリなどを活用し、
企画設計からシステム開発、運用までを一気通貫で
手掛けるビジネスデザインカンパニー。
クリエイティビティとテクノロジーを融合させ、
顧客データ活用やマーケティング、
グローバル支援を通じた企業の
デジタルトランスフォーメーション（DX）を
伴走型で支援。

CustIntCo Japan株式会社

株式会社アクリートとシンガポール
CustIntCo Pte Ltdの合弁会社として
設立。CC社が有する先進的な
AIテクノロジーおよびプロファイリング
技術を用いた製品群の、日本国内における
商用化・流通・サポートを実施し、
高付加価値なソリューション展開を行う。

株式会社テクノミックス

全国5000以上の
公的機関で採用の
「あんしんメール」の提供

株式会社ズノー

初めてでも「使いやすい」
国内初の入札落札情報
サービス

株式会社ズノー・メディアソリューション

毎日の生活に密着して
サービスアピールを行う
マグネット広告

VietGuys JSC.



Google出身者が開発した
顧客データプラットフォーム
「PangoCDP」

Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved

アクリートIR情報配信サービス

ＳＭＳでの受信をご希望の方

1 登録方法

下記の電話番号に携帯電話からお電話ください

アクリートＩＲ情報配信 **0120-949-511**

ガイダンスに従い 1 をプッシュします

登録完了のＳＭＳが届くまでお待ちください
一度登録頂きますと、今後は、当社のＩＲ情報が
開示される度にＳＭＳを配信いたします

2 解約方法

再度お電話をいただくことで配信登録を解除可能です
なお、携帯電話の契約によってはＳＭＳが
届かない場合もございますのでご容赦ください

＋メッセージでの受信をご希望の方

1 登録方法

※事前に＋メッセージアプリのダウンロードが必要になります。

＋メッセージアプリ内の
「公式アカウント」 ▶ 検索等から
「アクリートIR Express」を選択

もしくは、右のQRコードをスキャン

利用規約確認後、「利用する」を選択してください

2 解約方法

＋メッセージアプリ内の当社アカウント設定画面
から「利用停止」を選択することで
配信登録を解除可能です

本サービスのご利用を希望・検討される企業の方は、下記までご連絡お願い致します

sales@accrete-inc.com

Accrete Copyright © 2026 Accrete Inc. All Rights Reserved